

整備事業評価書

(都道府県名: 福井県)

政策目的	事業実施 地区数 ア	評価対象 外地区数 イ	評価対象 地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象 地区数のうち、都道府 県が事業 実施主体 へ改善指 導を必要と した地区数	地方農政 局等から都 道府県計 画の改善 指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	2	0	2	225.7%	1	無	21年度は永平寺町および福井市において実施し、省エネルギー化、労働時間の削減、また、稲発酵粗飼料の面積拡大・単収向上の成果目標を設定した。事業の導入により、大豆生産における燃油使用料の削減、労働時間の短縮が図られた。また、稲発酵粗飼料の単収は目標を下回ったが、大幅な面積の拡大により生産量は確保され、生産体制の強化が図られた。	県全体としては、成果目標の達成率は100%を超えており、事業の効果は発揮されたとと思われるが、成果目標の達成率が低い地区があった。このため、県として指導が必要とした事業実施主体については、局としても県に対するヒアリング等を実施し、改善の状況把握に努める。
経営力の強化	1	0	1	63.5%	1	有	事業を実施した南居地区における成果目標については、整備した機械を有効活用してきたことで、利用集積面積についてはほぼ目標を達成しているが、認定農業者数は、法人設立に関する組織内の合意形成がまとまらず達成されなかった。認定農業者数については、法人化の諸問題が解決され認定農業者になると考えられ、併せて利用集積面積の成果目標も達成できる見込みである。目標未達成項目については、改善計画策定等の指導を通じ、早期の目標達成に向け指導を継続する。	福井市南居地区については、着実に経営改善が図られているが、目標年度に成果目標が未達成となったため、改善措置の報告を求めることとする。
食品流通の合理化								